

2025年6月23日
公益財団法人するが企画観光局

「観光関連事業者景況調査（1～3月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が3か月に1度実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、4月18日発送・5月19日回答分までを集計。
- ・回答状況は、発送先の311事業所のうち135事業所から回答を得た。（回答率：43.4%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI※）で示している。

当期（2025年1～3月）の景況感

- ・前期と比べた当期の景況感は▼2.3と、来客数の伸び悩みとコスト高が影響しマイナスとなった。業態別では、観光・体験はプラス、飲食店は横ばいだったが、他の3業種はマイナスだった。市町別では、島田市と牧之原市はプラスだったが他の5市町はマイナスとなった。
- ・前年同期と比べた当期の景況感は+7.8と、2022年3月からプラスが続く。業態別では、4業態がプラスだったが、交通は人手不足やコスト高でマイナスとなった。市町別では、5市町はプラスだったが、吉田町が横ばいだったほか、藤枝市がマイナスだった。
- ・当期と比べた来期（4～6月）の景況感は+0.4と、ほぼ横ばい。業態別では、3業態がプラス、2業態がマイナスだが、いずれの業態も横ばい傾向。市町別では、川根本町では2ケタプラスを見込む一方、藤枝市は2ケタマイナス。

項目	2024年 10～12月	2025年 1～3月	前期からの推移
1. 前期と比べた当期の景況感	+ 1.9	▼ 2.3	▼ 4.2 ポイント
2. 前年同期と比べた当期の景況感	+ 3.3	+ 7.8	+ 4.5 ポイント
3. 当期と比べた来期の景況感の見通し	▼ 8.5	+ 0.4	+ 8.9 ポイント

※…STI（Suruga Tourism business Index） 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「同程度」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前期と比べた当期の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 1～3月の景況感は▼2.3と、来客数の伸び悩みとコスト高が影響しマイナス

(業態) 観光・体験は+4.0、飲食店は±0だったが、他の3業種はマイナス

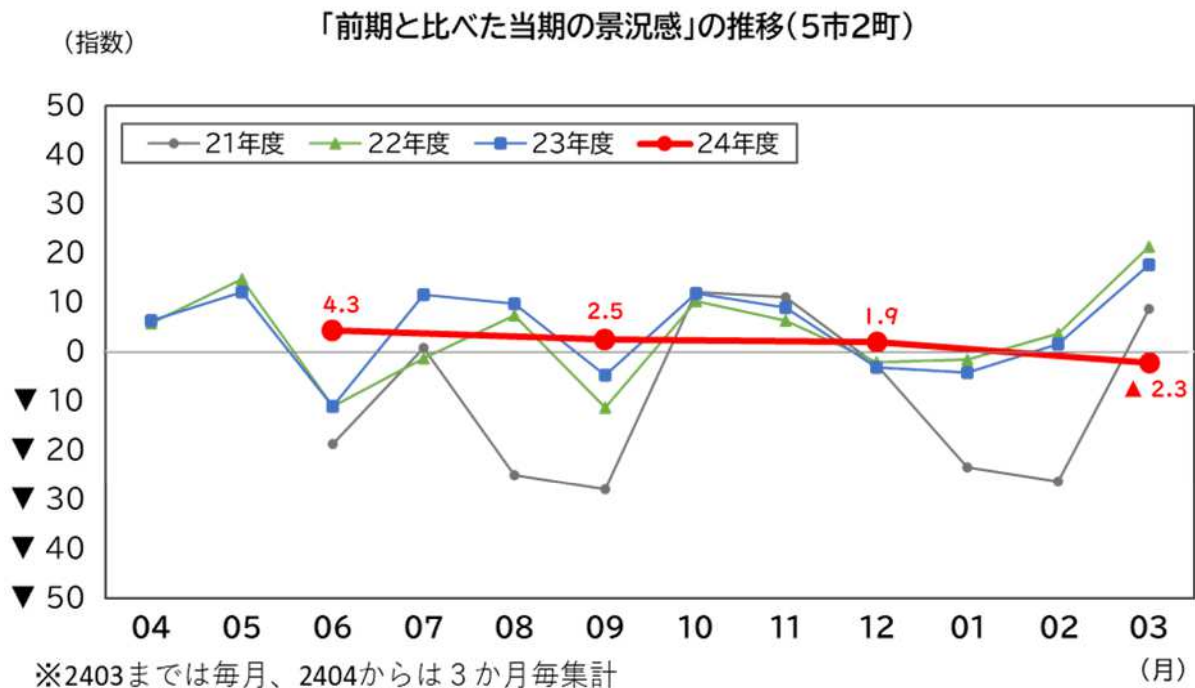
(地域) 島田市は+11.1、牧之原市は+12.5と2市はプラスだったが、他の5市町はマイナス。牧之原市では一部で大河ドラマ効果

◆ 前期と比べた当期の景況感 (STI)

1～3月 (前期比)	業態別	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通		
		+ 4.0	▼ 1.2	± 0.0	▼ 10.9	▼ 20.8		
▼ 2.3	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		▼ 0.8	+ 11.1	▼ 4.7	▼ 18.2	+ 12.5	▼ 8.3	▼ 36.1

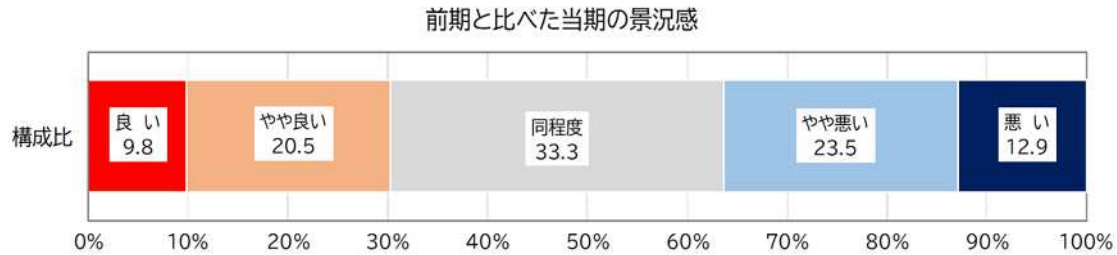
(2) STIの推移 (2021年6月～)

- ・前期と比べたSTI ▼2.3と、前回調査 (10～12月、+1.9) からマイナスに転じた。
- ・前年同時期の平均STI +4.8 (3か月の単純平均) は▼7.1ポイント下回った。



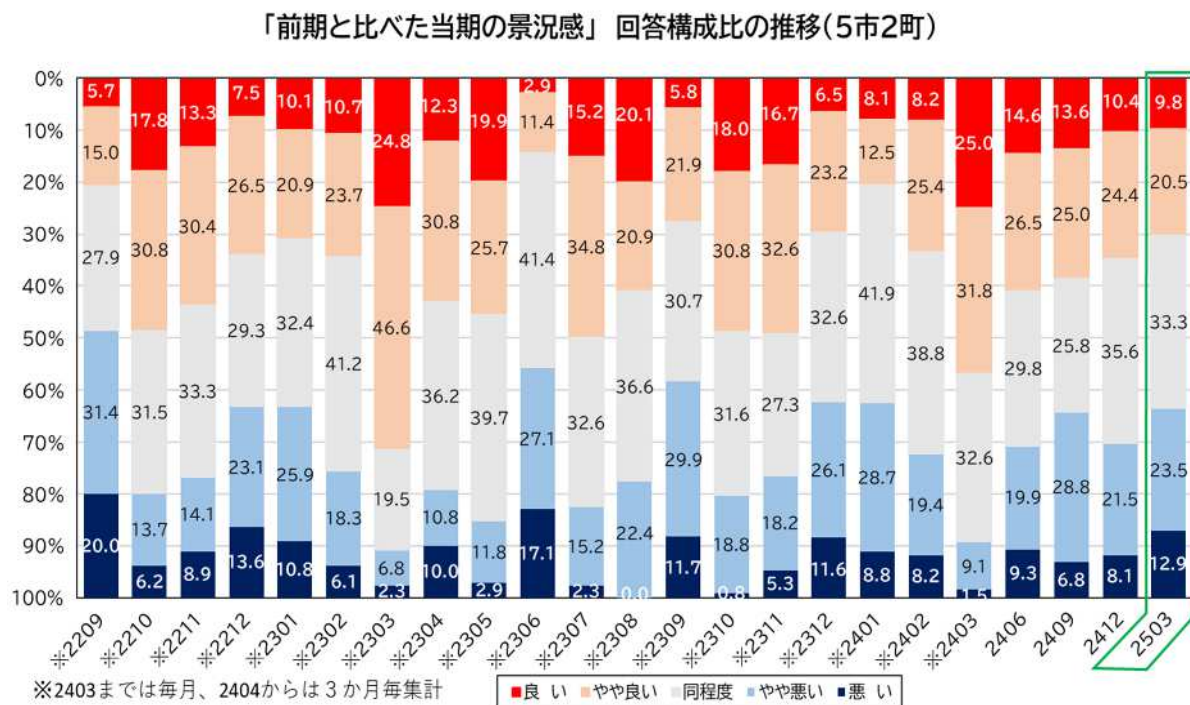
(3) 回答構成比

- ・「同程度」が最も多く33.3%。「良い」(9.8%)と「やや良い」(20.5%)の合計は30.3%と改善判断は約3割。
- ・「悪い」(12.9%)と「やや悪い」(23.5%)の合計は36.4%で、悪化判断が上回った。



(4) 回答構成比の推移

- ・「良い」と「やや良い」の合計30.3%は、前回から▼4.5ポイント減少。「悪い」と「やや悪い」の合計36.4%は同+6.8ポイント増加し、「同程度」は33.3%と前回から▼2.3ポイント減少した。



(5) 前期と比べた景況感に影響を与えた要因

① プラスの影響を与えた要因

- ・景況感にプラスの影響を与えた要因としては、「商品・サービスの価格改定」(29.0%)が最も多く、次いで「周辺でのイベント」(25.2%)、「SNSでの発信強化」、「新商品・サービス導入」(各20.6%)だった。



<その他に関するコメント（一部抜粋）>

- ・外国客船誘致が増えた（観光・体験／静岡市）
- ・大河ドラマ効果（宿泊／牧之原市）
- ・価格転嫁が進んだ（土産・小売／藤枝市）
- ・インバウンド需要増加（交通／牧之原市）

② マイナスの影響を与えた要因

- ・景況感にマイナスの影響を与えた要因としては、原燃料や光熱費などの「コストの増加」(66.7%) が最も多く、次いで「天候・災害などの自然環境」(34.3%)、「従業員の減少」、「商品・サービスの価格改定」(各13.0%) だった。



<その他に関するコメント（一部抜粋）>

- ・団体旅行客の減少（観光・体験／静岡市）
- ・ビジネス利用客が少なくなっている（宿泊／藤枝市）
- ・トランプ政権による経済不安により、消費マインドが冷え込んでいる（飲食店／静岡市）
- ・桜エビ、シラスが休漁（飲食店／焼津市）

(6) 前期と比べた当期の業績

(全体) 1～3月の業績は、来客数、客単価がマイナスで売上高がマイナスとなったことに加え、コストが増加し利益はマイナス

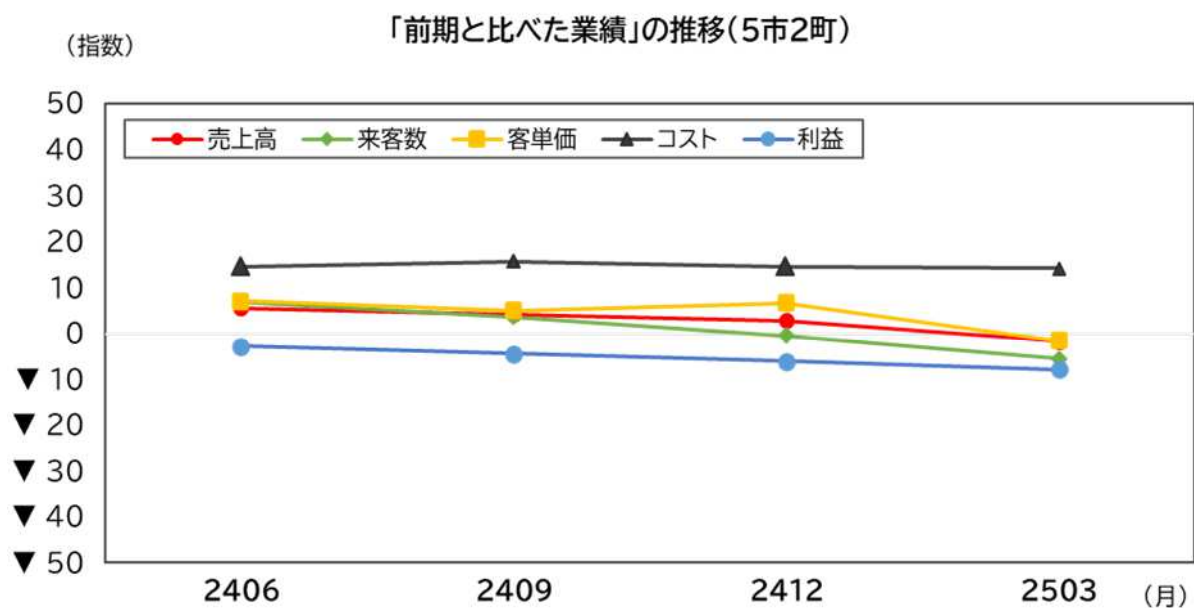
(業態) 売上高は3業態でプラスとなったが、土産・小売、交通でマイナス、コストは土産・小売を除きプラスとなり、利益は全業態でマイナス

(地域) 島田市、牧之原市は売上高がプラスだったが、他の5市町はマイナス。利益についてもプラスだったのは島田市、牧之原市のみで、他の5市町がマイナス

◆前期と比べた当期の業績 (STI)

	全 体	業 態 別				
		観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通
売 上 高	▼ 1.7	+ 3.4	+ 0.6	+ 2.6	▼ 7.8	▼ 27.1
来 客 数	▼ 5.5	▼ 5.0	▼ 1.8	▼ 1.3	▼ 7.8	▼ 22.9
客 単 価	▼ 1.5	▼ 1.1	+ 3.0	+ 2.6	▼ 9.4	▼ 14.6
コ ス ト	+ 14.1	+ 11.9	+ 19.1	+ 19.7	▼ 1.6	+ 18.8
利 益	▼ 7.8	▼ 0.6	▼ 8.1	▼ 11.8	▼ 14.1	▼ 18.8

	市 町 別						
	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
売 上 高	▼ 1.2	+ 15.3	▼ 6.3	▼ 13.6	+ 10.7	▼ 16.7	▼ 30.6
来 客 数	▼ 2.5	+ 2.8	▼ 14.1	▼ 18.2	+ 16.1	▼ 16.7	▼ 37.5
客 単 価	+ 1.2	+ 5.6	▼ 4.7	▼ 6.8	▼ 1.8	▼ 8.3	▼ 19.4
コ ス ト	+ 18.3	+ 19.4	+ 1.7	+ 15.0	+ 16.1	± 0.0	▼ 2.8
利 益	▼ 5.7	+ 4.2	▼ 18.3	▼ 18.2	+ 3.6	▼ 25.0	▼ 27.8



2. 前年同期と比べた当期の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 前年同期と比べた景況感は+7.8とプラスと、2022年3月からプラスが続く

(業態) 4業態でプラスだったが、交通は人手不足やコスト高で▼10.4だった

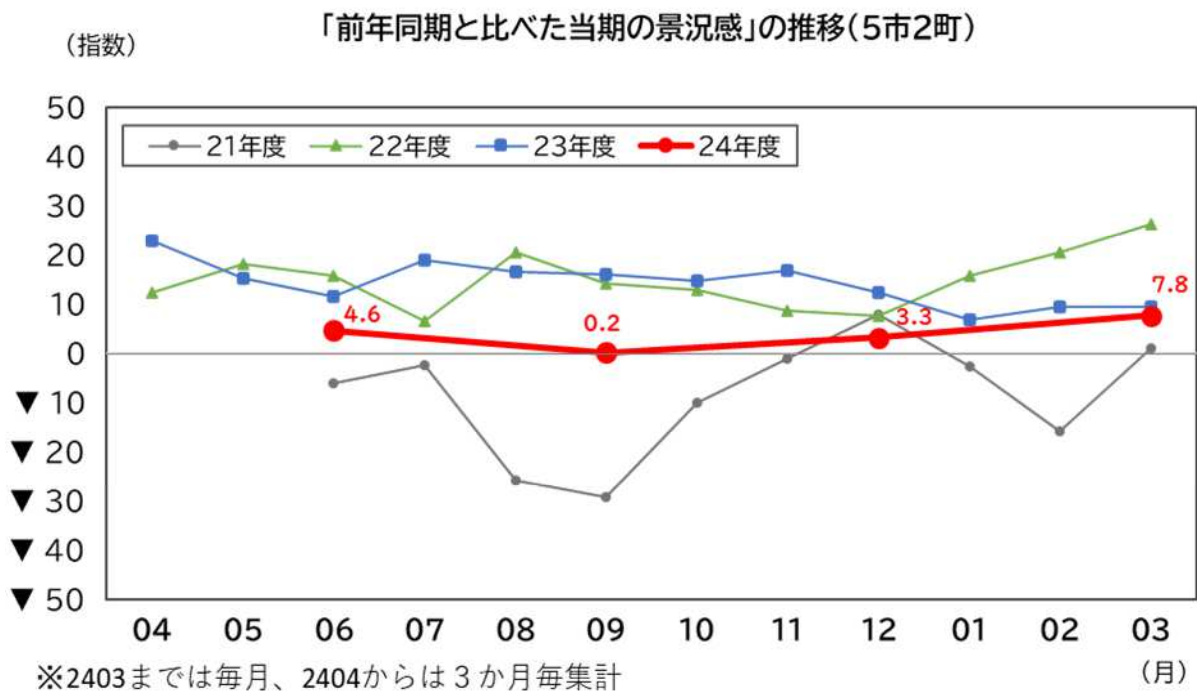
(地域) 5市町がプラス、吉田町が±0だったほか、藤枝市が▼10.4とマイナスとなった

◆前年同期と比べた当期の景況感（STI）

1～3月 (前年同期比)	業態別	観光・体験		宿 泊		飲食店		土産・小売		交 通					
		+ 12.0		+ 7.9		+ 10.5		+ 6.3		▼ 10.4					
+ 7.8	地域別	静岡市		島田市		焼津市		藤枝市		牧之原市		吉田町		川根本町	
		+ 8.6		+ 9.7		+ 11.8		▼ 10.4		+ 17.9		± 0.0		+ 2.8	

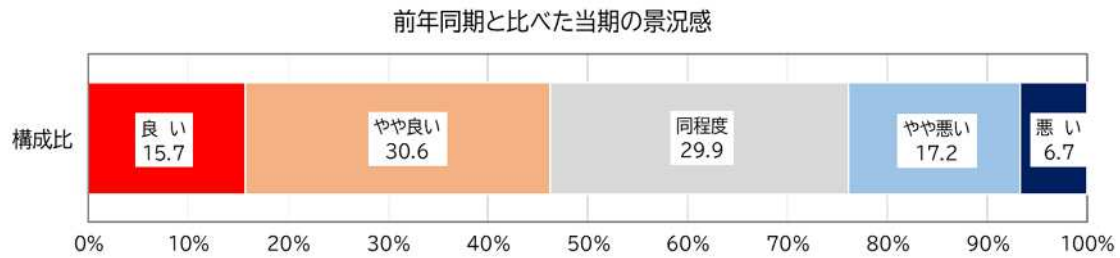
(2) STIの推移（2021年6月～）

- ・前年同期と比べたSTIは+7.8で、2022年3月からプラスが続いている。
- ・ただし、前年同時期の平均STI +8.6（3か月の単純平均）は▼0.8ポイント下回った。



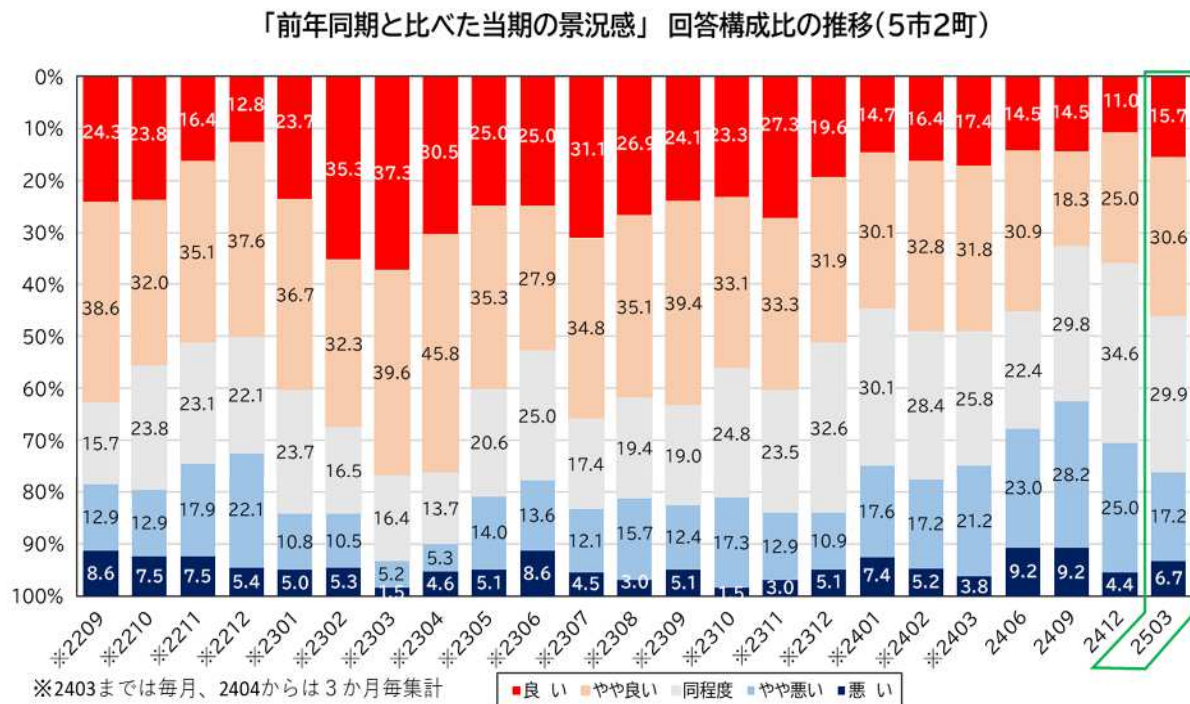
(3) 回答構成比

- ・「良い」 15.7%、「やや良い」 30.6%で合計46.3%と改善判断は5割弱。「同程度」は 29.9%。
- ・「悪い」 6.7%、「やや悪い」 17.2%で、悪化判断の合計は23.9%となり、改善判断が上回った。



(4) 回答構成比の推移

- ・「良い」と「やや良い」の合計 46.3%は、前回から+10.3ポイント増加。
- ・一方、「同程度」 29.9%は同▼4.7ポイント減少した。「悪い」と「やや悪い」の合計 23.9%は同▼5.5ポイント減少した。



3. 当期と比べた来期の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 4～6月の景況感の見通しは、+0.4とほぼ横ばい

(業態) 交通が+4.5となるも、その他4業態はほぼ横ばい

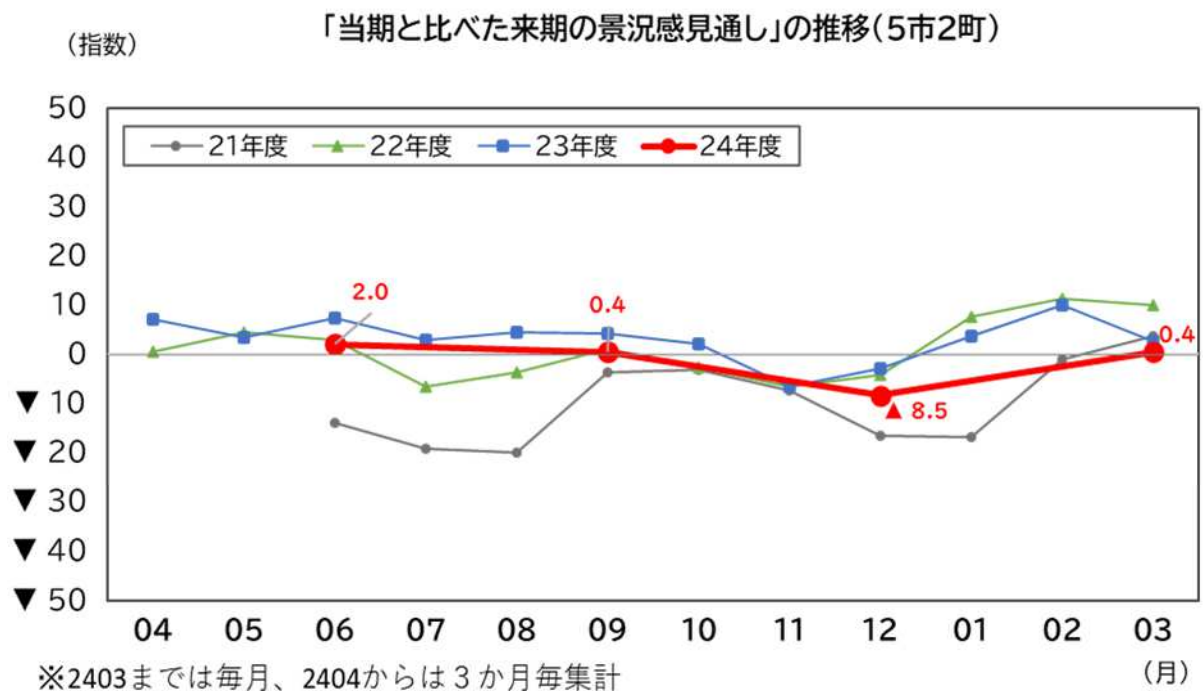
(地域) 川根本町で+16.7、焼津市で+9.4となった一方で、藤枝市▼16.7、牧之原市▼7.1、その他3市町ではほぼ横ばいとバラツキが目立った

◆4～6月の景況感の見通し (STI)

4～6月 (当期比)	業態別	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通		
		+ 1.7	▼ 1.8	+ 1.3	▼ 1.6	+ 4.5		
+ 0.4	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		+ 1.2	▼ 1.5	+ 9.4	▼ 16.7	▼ 7.1	± 0.0	+ 16.7

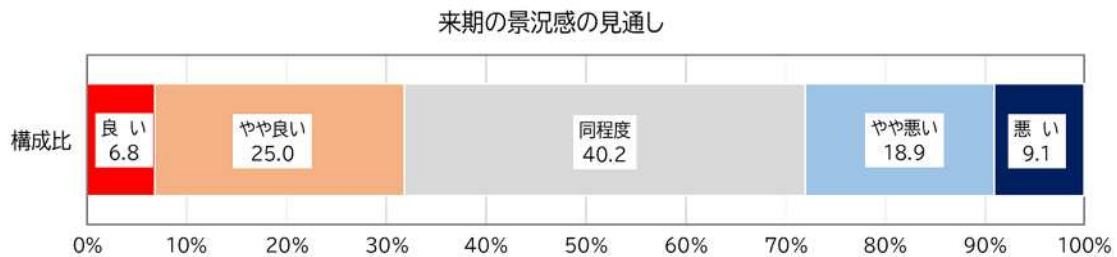
(2) STIの推移 (2021年6月～)

- ・見通しを示すSTI +0.4は、マイナスだった前回調査 (10～12月、▼8.5) からプラスに転じた。
- ・前年同時期の平均STI +5.3 (3か月の単純平均) は▼4.9ポイント下回った。



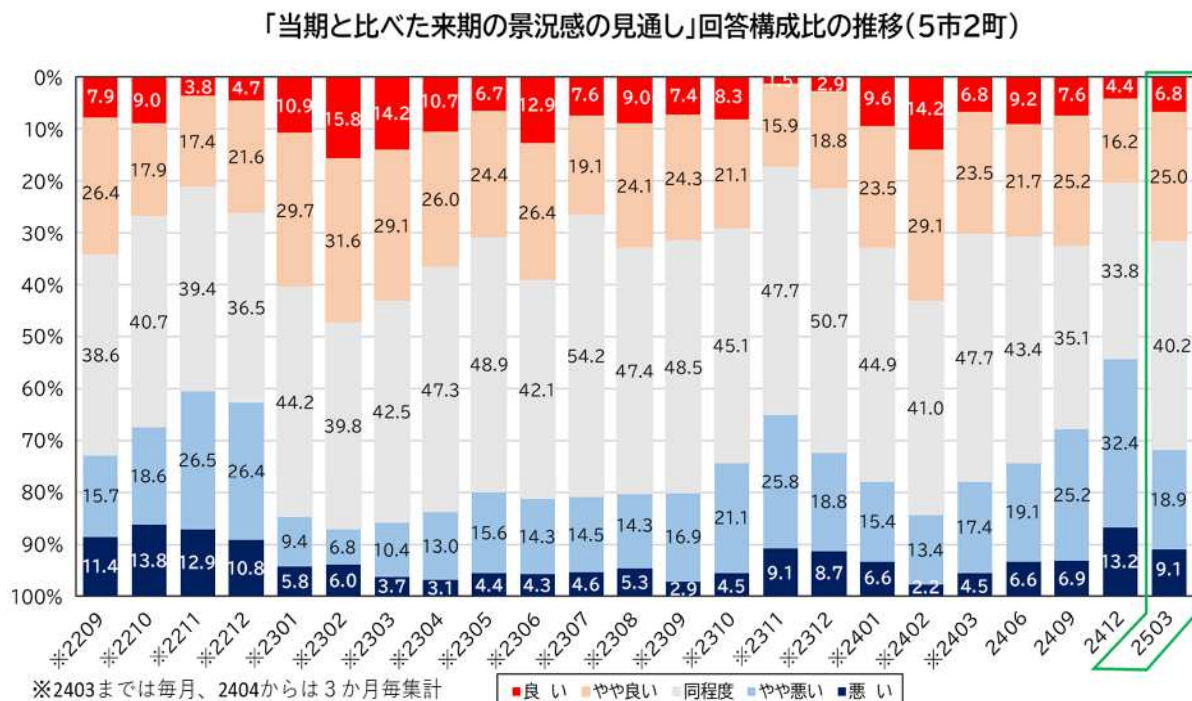
(3) 回答構成比

- ・最も多かったのは「同程度」の40.2%で、「良い」(6.8%)と「やや良い」(25.0%)の合計は31.8%と改善判断は3割強となった。
- ・「悪い」(9.1%)と「やや悪い」(18.9%)の合計は28.0%で、悪化判断は3割弱となり、改善判断が上回った。



(4) 回答構成比の推移

- ・「良い」と「やや良い」の合計31.8%は、前回から+11.2ポイント増加。「同程度」も同+6.4ポイント増加した。
- ・「悪い」と「やや悪い」の合計28.0%は、前回から▼17.6ポイント減少した。



(参 考)

1月の出来事

	出来事
平年	・1月は正月休みがあるが、一般的に中旬以降は観光の閑散期に当たる ・晴天の日が多いものの、気温が低く屋外レジャーには不向き ・1月下旬以降、梅が見頃を迎える
2019年 (コロナ前)	・藤枝市観光協会がJR藤枝駅北口の市観光案内所をリニューアル ・静岡市が「ちびまる子ちゃん」のマンホールカードの配布を再開 ・静岡市で東京ガールズコレクションが県内初開催
2020年 (コロナ禍)	・中国・武漢で新型コロナの感染急拡大、日本でも感染者が現れ始める ・富士山静岡空港に周辺8市町の魅力を発信しデジタルサイネージが設置される ・「焼津のおでん味くらべ」が開催(1/11～2/11)
2021年 (コロナ禍)	・島田樟誠高の生徒が島田市内の魅力を紹介するオリジナルの絵本を制作 ・1/7 首都圏などで緊急事態宣言発出、営業を休止する観光施設もあり ・藤枝市が中山間地の見どころを紹介する無料パンフレット「里山巡り」を発行 ・1月のコロナ感染者数 1,909人(NHK)
2022年 (コロナ禍)	・「今こそしずおか元気旅2」が1/11～開始するも、1/12 新規予約への割引停止 ・1/21から13都県で、1/27からは本県でもまん延防止等重点措置が発出 ・「宇津ノ谷峠」のおかべ茶屋が豆腐を揚げた「あげおかべ」を開発 ・1月のコロナ感染者数 19,638人(NHK)
2023年 (コロナ後)	・「今こそしずおか元気旅(全国旅行支援)」実施中(1/10～) ・「しずおか食ベトクキャンペーン」実施(～1/15) ・静岡県が医療ひっ迫防止対策強化宣言を発表(1/13～2/10) ・1/13 静岡市歴史博物館がグランドオープン ・1/14 川根本町・寸又峡温泉の「夢のつり橋」が4か月ぶりに通行再開 ・1/27 静岡浅間神社にNHK大河ドラマ「どうする家康」のドラマ館がオープン ・1月のコロナ感染者数 136,584人(新基準、NHKがまとめた静岡県等の公表値)
2024年 (コロナ後)	・1/1 石川県で最大震度7の能登半島地震が発生(焼津市、牧之原市で震度3) ・1/13 ツインメッセ静岡で「TGC しずおか 2024 by TOKYO GIRLS COLLECTION」開催 ・1/13、14 静岡市歴史博物館で開館1周年イベント開催 ・1/14 静岡競輪場でバーチャルサイクリング体験イベント開催 ・1/15～21 用宗漁港周辺で、「誰かに伝えたい海と港まちスタンプラリー」が開催 ・1/20 富士山静岡空港に4年ぶりに台湾からのチャーター便が到着 ・1/28 静岡浅間神社内の「どうする家康 静岡大河ドラマ館」閉館
2025年 (コロナ後)	・1/6 公益財団法人するが企画観光局はアプリを使って静岡市内の観光スポットなどを巡る「ひと足のぼして魅力発見! しぞーか満喫スタンプラリー」を3/9まで開催 ・1/9 牧之原市大河ドラマ「べらぼう」活用推進協議会は、市内の田沼意次ゆかりの地などを巡るデジタルスタンプラリー「たぬまっぷラリー」を3/14まで開催 ・1/11 ツインメッセ静岡で「TGC しずおか 2025 for SDGs by TOKYO GIRLS COLLECTION」開催 ・1/14 県内の魅力的な歴史文化資源を発信する認定制度「しずおか遺産」として、「田沼街道とまぼろしの城」(牧之原市、藤枝市、焼津市、吉田町)が新たに認定 ・1/18 卓球Tリーグ静岡ジェードの運営会社静岡オクシズUUと静岡市まちづくり公社は、卓球の魅力発信や地域活性化を目的に「おまちde卓球」を葵区七間町で開催

(参 考)

2月の出来事

	出来事
平年	・ 2月は、建国記念の日と天皇誕生日の2日、祝日がある ・ 1年を通して最も寒く、平野部でも風花（雪）が舞うこともある ・ コロナ禍前は、中国の春節（旧正月）に合わせて、多くの中国人が来訪
2019年 (コロナ前)	・ 2/13 清水港に大型客船「ダイヤモンド・プリンセス」が寄港 ・ 5市2町が共同でイベント情報誌「GO TO」冬号を発行 ・ 島田市と市観光協会が観光活性化に向けた地域連携交流会を開催 ・ 静岡県観光協会とJR東海が4月からの「静岡デスティネーションキャンペーン(DC)」に向け、県外旅行業者向けの視察研修会を開催
2020年 (コロナ禍)	・ 2/26 政府が全国で大規模イベントの自粛要請を発出 ・ 中国人旅行客の宿泊予約キャンセルが急増 ・ 2/8、9 大井川鐵道が「SLフェスタ in 新金谷」を開催 ・ 2月のコロナ感染者数 1人 (NHK)
2021年 (コロナ禍)	・ 首都圏などで緊急事態宣言が発出（静岡県は対象外） ・ 川根本町・接岨湖で、遊覧船のモニターツアーが開催 ・ 静岡ツーリズムビューローがお茶と富士山をテーマにしたオンラインツアーを開始 ・ 2月のコロナ感染者数 551人 (NHK)
2022年 (コロナ禍)	・ まん延防止等重点措置が発出（静岡県内は1/27～3/21） ・ 島田市の湯日小跡地を活用したグランピング施設がプレオープン ・ 牧之原市の「スウィングビーチ」がワーケーションルームを開設 ・ 2月のコロナ感染者数 42,281人 (NHK)
2023年 (コロナ後)	・ 藤枝市の32店舗が藤枝MYFCの地元試合日に割引サービスを開始 ・ 富士山静岡空港の韓国・ソウル便が2年11か月ぶりに運航再開 ・ 静岡市の民俗芸能を発信する「大神楽祭2023」が3年ぶりに開催 ・ 島田市観光協会は、市内観光拠点と連携して、お茶を活用した新たな観光事業「しまだ茶ーリズム」を開始 ・ 2月のコロナ感染者数 27,656人（新基準、NHKがまとめた静岡県等の公表値）
2024年 (コロナ後)	・ 2/18 静岡市民文化会館でワークショップや写真展示、ステージなどが開かれる「新文化島1.5」を開催 ・ 2/18 静岡市で日本平ウォークが開催。3コースに約1,000人が参加 ・ 2/23 富士山静岡空港で、FDAの旅客機や航空自衛隊の練習機・ヘリコプターなどの展示会をはじめとしたイベントが開催 ・ 2/23～25 藤枝市制70周年記念事業の一環で、藤枝市文化芸術祭を開催 ・ くふうハヤテベンチャーズ静岡がオープン戦を4試合実施
2025年 (コロナ後)	・ 2/14～3/22の金・土曜日の21時～25時の間、電車やバスの運行終了後に相乗りでタクシーを利用できる「ミッドナイトシェア乗りタクシー」を静岡市内で運行 ・ 2/16 日本平を中心に静岡市内の名所を巡るイベント「日本平ウォーク2025」（実行委主催、静岡新聞社・静岡放送共催）が開かれ、約1,200人が参加 ・ 2/18 梅雨の大雨による崩落の影響で2022年6月から通行禁止となっていた自然歩道「薩峠ハイキングコース」（静岡市清水区）が規制解除 ・ 2/26 富士山静岡空港で、機体や地上支援業務の特殊車両などを近くで見られるイベントに県内外から約600人が参加

(参 考)

3月の出来事

	出来事
平年	・ 3月は、祝日（春分の日）がある ・ 3月は寒さが和らぎ、下旬には平野部で桜が開花（中山間地は4月上旬） ・ 3月下旬の春休み期間は、高校生や大学生が卒業旅行を楽しむ
2019年 (コロナ前)	・ 土砂崩れの影響で区間運休していた大井川鉄道井川線が10か月ぶりに全線開通 ・ 前年秋の台風で通行止めだった蓬莱橋が復旧して全面開通 ・ 三保松原文化創造センター「みほしるべ」が開館
2020年 (コロナ禍)	・ 静岡市中心市街地で空きテナントを活用する分散型ホテルがスタート ・ 新型コロナの感染拡大で、1～4月の県内宿泊予約が約49万人分キャンセル ・ 3月のコロナ感染者数 9人（NHK）
2021年 (コロナ禍)	・ 日本平ロープウェイの日本平駅が物販・飲食機能を強化してリニューアルオープン ・ 静岡空港周辺の10市町が連携し、各地域の名所を巡る3つのモデルコースを作成 ・ 駿府城公園と新静岡セノバを結ぶ堀沿いに「駿府ホリノテラス」が完成 ・ 「静岡プラモデル化計画」として4つの記念碑が設置 ・ 3月のコロナ感染者数 574人（NHK） ・ 東京都など1都3県の緊急事態宣言が3月21日で解除、静岡県は発出なし
2022年 (コロナ禍)	・ 静岡空港のアクセスバスの路線を新金谷駅から蓬莱橋まで延伸 ・ 島田市の「KADODE OOI GAWA」の来場者が100万人を突破 ・ 島田市観光協会が一般社団法人に改組、DMO候補法人の登録を目指す ・ 静岡市で3年ぶりに「静岡おでん祭」が開催 ・ するが企画観光局が藤枝市瀬戸ノ谷の茶園にティーテラスを設置 ・ 駿州の旅日本遺産推進協議会が歴史や文化にちなんだ2種類の弁当を開発 ・ 3月のコロナ感染者数 33,021人（NHK） ・ 静岡県を含むすべての地域でまん延防止等重点措置が3月21日で終了
2023年 (コロナ後)	・ 島田市と川根本町で「UNMANNED無人駅の芸術祭/大井川」（2/23～3/19）が開催 ・ 清水港での外国クルーズ船の受入れが再開 ・ 大井川鉄道井川線でモバイルスタンプラリー開催 ・ 島田市観光協会が駅前案内所の訪問者に対するリモート案内をテスト実施 ・ 3月のコロナ感染者数 7,195人（新基準、NHKがまとめた静岡県等の公表値）
2024年 (コロナ後)	・ 焼津市観光協会が12年ぶりにホームページを全面リニューアル ・ 3/15 くふうハヤテベンチャーズ静岡開幕戦。初日観客数1,631人 ・ 3/20 島田市に子ども向けランバイクコース「ドリップSMXパーク」がオープン ・ 3/23～31 県営吉田公園でチューリップまつりが開幕 ・ 3/24 静岡市の市営梅ヶ島新田温泉「黄金の湯」がリニューアルオープン ・ 3/25 静岡市葵区でワイン生産者と消費者の交流イベントが6年ぶりに開催 ・ 3/27 藤枝市で「びく石山 静かな夜のキャンプ場」がオープン
2025年 (コロナ後)	・ 3/8 大井川鉄道（本社・島田市）が、創立100周年を記念したヘッドマークを装着した蒸気機関車（SL）の運行を開始（2026年3月9日まで随時） ・ 3/9 焼津市市民活動交流センターは、市内で活動する団体を紹介する初のイベント「くるさ～やいづしみんマルシェ」を同市の小川地域交流センターで開催 ・ 3/15 富士山静岡空港で開港15周年記念イベントが開催。PR大使を務める百田夏菜子氏がCMなどで着用した衣装の展示ギャラリーを同空港に開設 ・ 3/30 牧之原市の相良総合グラウンドの人工芝整備完了を記念したサッカーイベントが開かれ、18チーム約400人が参加

1～3月の気象及び休日

	平均気温（℃）			日最高気温（℃）			日最低気温（℃）		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月	1月	2月	3月
2020年	9.4	9.4	12.2	13.9	14.5	17.2	5.2	4.6	7.3
2021年	7.2	10.0	13.6	12.2	15.0	18.2	2.6	4.9	9.1
2022年	6.3	6.7	12.6	11.4	11.8	17.7	1.4	1.8	7.6
2023年	7.2	9.2	13.8	12.2	13.9	18.5	2.4	4.4	9.4
2024年	8.7	10.1	11.1	14.0	14.3	15.8	3.8	6.4	6.4
2025年	7.4	7.1	12.2	12.6	12.5	16.9	2.8	2.0	7.6

	降水量（mm）			日照時間（h）			土日祝日（日）		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月	1月	2月	3月
2020年	10.0	84.0	84.0	221.3	143.7	201.8	9	11	8
2021年	112.0	103.0	256.0	174.4	190.1	204.5	10	10	8
2022年	64.5	96.5	399.0	207.7	213.1	180.1	11	10	9
2023年	21.0	55.0	162.5	214.6	219.2	201.7	10	10	10
2024年	19.5	56.0	184.0	218.4	171.7	190.3	9	10	9
2025年	66.0	248.5	433.0	209.8	135.6	207.2	10	10	11

※…気象データは静岡市

資料：静岡地方気象台ホームページ

1～3月のガソリン価格

（単位：円）

	1月	2月	3月	前月比	前年比
2020年	151.8	147.4	135.8	▼ 11.6	▼ 11.2
2021年	138.1	143.3	150.6	＋ 7.3	＋ 14.8
2022年	170.9	172.6	172.9	＋ 0.3	＋ 22.3
2023年	167.0	166.3	166.5	＋ 0.2	▼ 6.4
2024年	176.4	175.8	174.7	▼ 1.1	＋ 8.2
2025年	186.2	185.9	187.5	＋ 1.6	＋ 12.8

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格

資料：資源エネルギー庁ホームページ